



【写真】(右上) スウェーデンで開催されるイベントについてのミーティング風景。ホームステイも間近にせまり、議論にも熱がこもる。  
(右下) スウェーデン企業による事業・商品紹介プレゼンテーション。  
(左上・中央) スウェーデン大使館でのイベント、「スウェーデンデイ」の当日風景。会場は多くの人でにぎわいを見せた。

とで、もし誰かがミーティングに出られなくてもそれぞれの仕事はちゃんとこなせるように工夫した。

接して本人の希望と適性をみながら役割分担を決めました」と碓は言う。最初の段階でメンバー全員の役割分担を決めるこ

また、他の学生団体と精力的に交流しているのも特徴の1つ。

「やはり新しいサークルなので、交流会に行つて認知度を上げるのは大切です。それに、そういうところにいる学生に刺激される部分も多いですね。モチベーションが高くて、1人ひとり目標を持って行動している。そういう人たちと接して、自分たちも目標を持って行動しようと思えるようになりました」

### 「真剣な」過程からの達成感

ホームステイにイベント、スウェーデンのパートナーとの連携から広報・渉外活動まで……。MOSは数々の側面を持つ。それらの活動を通しての魅力を感じた。

「やはり英語のコミュニケーション能力が身に付くことが大きいですね。英語圏の友達もできますし。2点目は、ビジネスの体験できること。企業との渉外活動で交渉力を身につけることができます。3点目は、やはり達成感という部分です」

「達成感とは？」——少しづつこ

んで聞いてみた。

「1つのプロジェクトでは各国で数

百人規模の人を動かすことになりま

す。それだけ多くの人たちに自分たちのメッセージを伝えられたら達成感は大いいですね。参加者のニーズとか、メッセージの伝え方だとか、プロジェクトのプロセス一つひとつを真剣に考える。その過程があるからこそ達成感を味わうことができるし、その達成感があるから活動を続けられます」

学生時代、英語・ビジネスについて、知識を得る。機会があっても、その知識を社会で通用するか。確かめる。機会はほとんどない。

MOSは、そんな現況を憂う学生に向いている。

## サークル基礎データ

名前	MOS
活動日・時間	不定 (週2回程度/2時間)
活動場所	不定 (一橋大学内・ファミレス)
メンバー数	11人
他大学との関係	ストックホルム商科大学 (ホームステイ先)
学生以外との関係	スウェーデン大使館・ スウェーデン企業
代表者 連絡先	碓祐輔 (mos2005jp @yahoo.co.jp)

### 【新歓情報】

サークル紹介参加。  
新歓イベントは未定。  
(メンバー募集は6～7月)。